社協しゃきょう かみかわ

No.126

地域福祉の情報紙

2026

10・11月号

編集発行　社会福祉法人
神河町社会福祉協議会

表紙より

「やさしさを持ち寄って」
品物の提供や購入を通して、支えあいの輪が広がりました。
（町内５つの社会福祉法人で作る『ほっとかへんネットかみかわ』によるバザーにて）

主な記事

2ページ 赤い羽根共同募金ご協力のお願い
3ページ 歳末助け合い運動ご協力のお願い
一般会費・善意の募金のお礼と報告
4ページ 特別会費納入のお礼と報告
5ページ TSU・NA・GU㊾
6ページ ひと花通信　私たちの町のボランティア㉔
7ページ みんなの写真展
8ページ ちょっといいこと
社協第３次地域福祉推進計画最終評価
9ページ 物品預託、物品収集のお礼と報告
相談所カレンダー
10ページ 感謝のお知らせ　余剰米寄付のお願い
かみかわペンリレー㊽

10月から赤い羽根共同募金運動が始まります

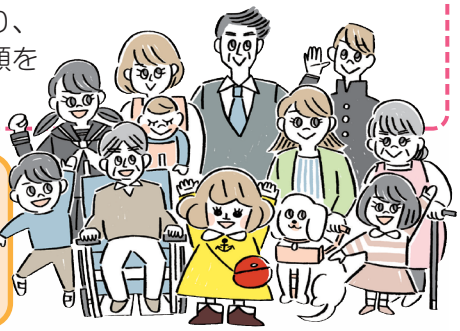
神河のまちをよくするしくみ

皆様からお寄せいただく募金は、１年を通じて神河町で実施するさまざまな事業に活用されます。このため、町内の各世帯、事業所（企業）、学校の皆様に募金へのご協力をお願いしております。

なお、赤い羽根共同募金は、皆様の温かいお気持ちを募金という形でお寄せいただくものであり、決して強制するものではありません。

※共同募金は計画募金です。

共同募金は、使い道や集める額を定めることになっており、募金が始まる前に配分の計画を立て、その年度の募金目標額を設定しています。



令和８年度 目標額 230万円

神河町内での使い道

神河町社会福祉協議会へ配分され、次のような事業に活用されます。

子どもたちのために **49万3千円**

高齢者のために **75万円**

外出でお困りの方のため **13万8千円**

悩み事の解決に **22万1千円**

障がいを持つ方のために **33万8千円**

地域事務費 **4万6千円**

生活にお困りの方へ **9万2千円**

神河町外での使い道

兵庫県内の民間福祉施設への配分、また大規模災害発生時の被災地支援に活用されます。 **22万2千円**

今年6月に北海道共同募金会において、職員による募金の不適切な取扱いが明らかとなり、共同募金への信頼を損なう事態が発生しました。共同募金は皆さまの善意によって支えられています。神河町共同募金委員会では、引き続き適正な会計処理と透明性の確保に努めながら募金活動を推進してまいります。

神河町共同募金委員会

神河町粟賀町630（神崎支庁舎内）
電話 0790−32−2303

個人からの募金、また新たな事業所からの募金も受け付けています。

使い道についての詳細を載せています。

年末年始を安心して過ごすための

歳末たすけあい募金

この募金は、10 月から 12 月までの期間、各区長様を通じて皆様にご協力をお願いします。お寄せいただいた募金は、年末年始に何らかの支援を必要とされる方々を支えるため、次の事業に活用させていただきます。

◉生活にお困りの方へ
食料品や生活用品の配付に

◉子育て中の世帯へ
紙おむつの配付に

◉経済的支援が必要な、小中学生へ
準要保護就学援助費を受給されている小中学生のいる世帯への支援金に

◉自宅で寝たきりの方や重い障がいをお持ちの方へ
電気毛布やパジャマなどのお見舞い品の配付に

◉見守りが必要な方へ
「歳末福祉給食サービス」の実施に

◉大掃除に困っている一人暮らし高齢の方へ
窓ふきやサッシの掃除などの年末大掃除サービスに

◉外出が困難な要介護者や障がい者へ
外出イベント『遠くへ行こうデー』の実施に

昨年度利用した方からの感謝の言葉が届きました。

●『母子家庭で余裕がない中、この支援のおかげで、子どもたちにケーキや文具を買うことができ、すごく感謝しています。』
～準要保護世帯より～

●『車いすでも安心して参加できました。来年も参加を楽しみにこの１年を過ごしたい！』
～遠くへ行こうデー参加者より～

多くの方からの温かい気持ちが寄せられますようよろしくお願いいたします。

善意の募金のお礼とご報告

この貴重な浄財を、高齢者世帯、子育て世代への支援やボランティア活動の支援、育成など、誰もが安心して暮らせるささえあいの地域づくりに活用いたします。

なお、戸別募金の他に、福田智隆様（福本）、個人（匿名）の方より募金のご協力をいただきました。

今年も、皆さまよりあたたかいご協力をいただき、誠にありがとうございました。

善意の募金額
969,293 円

社協一般会費納入のお礼とご報告

皆さまからお寄せいただいた貴重な浄財をもとに、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまちづくりを目指し、今後も地域に寄り添った事業を進めてまいります。

今年もご協力いただき、心よりお礼申し上げます。

一般会費合計
3,180,000 円

社協特別会費にご協力いただいた事業所の紹介

76事業所 503,000円 (9/10現在)

(順不同・敬称略)

社協運営に大切に使わせていただきます。ありがとうございました。

1口 1,000円

10口以上

兵庫クレー㈱（比延）
清瀬茂生会計事務所（吉冨）
特別養護老人ホームあやめ苑（比延）
デイサービスセンター蓮つなぐ（福本）
JA兵庫西粟賀支店（粟賀町）
越知谷運輸建設㈱（越知）
但陽信用金庫（加古川市）
㈱荒木印刷（市川町）
伊藤建設㈱（柏尾）
㈱ウイング神姫（中村）
㈱神崎フードたんぽぽ調剤薬局寺前店（寺前）
（粟賀町）
特別養護老人ホームうぐいす荘（福本）
中はりま森林組合（寺前）
松本工業㈱（鍛治）
㈱片岡建設（寺前）
㈱サン・デベロッパー（吉冨）
粟賀ゴルフ倶楽部（吉冨）
㈱誠寿堂（福本）
㈱鳩自動車セレモニーホールやまもと会館（市川町）
㈲秋山ガスショップ（中村）
㈲三共（柏尾）
㈲宮田木工所（東柏尾）
㈱山建工業（大河）
福田智隆（福本）

5口~9口

㈱松田ポンプ製作所神崎サマンダ工場（東柏尾）
㈱日本ジェット神崎工場（山田）
アキタケメディカル「さくら」介護センター（吉冨）
囲炉裏の宿 豊楽（上小田）
かとう歯科クリニック（福本）
神プレ建設㈱（福本）
クオール薬局神崎店（粟賀町）
くぼ歯科（寺前）
山陽採石㈱（鍛治）
たんぽぽ調剤薬局粟賀店（粟賀町）
鶴居自動車整備（市川町）
中島重機㈱（根宇野）
ハリマモータース（福本）
ヨーデルの森（猪篠）
横田瀝青興業㈱（大河）
㈱粟賀自動車サービス（福本）
㈱神崎測量設計（市川町）
㈱しんかい（吉冨）
㈱長谷（長谷）
㈱播但自動車整備工場（粟賀町）
㈱マエジマ自動車（柏尾）
㈱村岡電気商会（大河）
㈲桐藤物産（吉冨）
㈲兵神造林（福本）

1口~4口

愛林興業㈱（吉冨）
㈱エーコープ近畿粟賀店（粟賀町）
神崎住設（粟賀町）
神崎石油㈱粟賀給油所（中村）
介護老人保健施設かみかわ（粟賀町）
黒田石油㈱（柏尾）
中川㈱（福本）
不死原興業（福本）
宮木電機㈱（寺前）
ムツミ商事㈱粟賀営業所（粟賀町）
山本医院（福本）
吉富瓦産業㈱（吉冨）
㈱タテイワ（鍛治）
㈱フィールウッド（吉冨）
㈱平和（粟賀町）
㈱ヤマウチ（鍛治）
あだち（福本）
㈲タナカ建築（長谷）
神越ミネラルウォーター㈱（大畑）
つぼた（粟賀町）
松岡歯科医院（加納）
㈱藤原工業（福本）
神河町商工会（中村）
神河町仕出し組合（中村）
立岩医院（寺前）
播州こうじや（新野）
㈱藤原組（鍛治）

特別会費は随時受け付けています。

TSU・NA・GU 59

人とのつながりが元気の源！
社会参加で健康寿命を延ばそう

地域で活動し、人とつながることが健康への第一歩。シニアカレッジ教養講座（公開講座）で、ますます元気に暮らすためのヒントを学びました。

「社会参加と介護予防」

8月6日、神河シニアカレッジ教養講座を公開講座で開催し、愛知淑徳大学健康医療科学部准教授の渡邉良太さんを講師に迎え、「社会参加と介護予防 ～どんどん活躍 ますます元気～」をテーマに講演いただきました。

▲講師の渡邉良太さん

講座では、介護が必要となる前段階の「フレイル（虚弱）」について説明があり、予防には運動だけでなく、人とのつながりや地域活動への参加が重要であることが紹介されました。

人とのつながりが元気の秘訣

全国調査や神河町のデータから、地域活動や趣味活動、公民館活動などの社会参加が活発な地域ほど、フレイルの割合が低い傾向が示されました。

神河町は、地域活動への参加率や「通いの場」の充実度が高く、シニアカレッジや自主体操、ミニデイ、ふれあい喫茶、グラウンドゴルフ、図書コミュニティ公園「桜空」などへの参加が健康維持につながっている可能性が報告されました。また、3年前に比べてフレイルやうつの改善傾向も見られています。講演の終盤には、受講生が活動の魅力や参加による効果を語り、地域でのつながりの大切さを改めて実感する機会となりました。

同世代も多世代も大切な仲間

渡邉さんは、「社会参加は健康寿命を延ばし、元気な高齢期につながる大切な要素です」と話されるとともに、人とつながりを持ち続けることの大切さを強調されました。また、同世代だけでなく多世代との交流も、地域でいきいきと暮らし続けるための力になることが紹介されました。

▲活動の効果を語る受講生

ますます元気な神河町へ

参加者からは、「地域活動の大切さを改めて実感した」「これからも積極的に地域に出て交流を続けたい」といった声も聞かれ、社会参加がフレイル予防や健康づくりにつながることを改めて確認するとともに、地域でのつながりの大切さについて理解を深める機会となりました。

～生きいきと障がい者が活動する通いの施設～

ひと花通信

月に１回、みんなでリズムダンスを楽しんでいます♪

月１回開催しているリズムダンスでは、JAジャズ体操教室の皆さんと一緒に音楽に合わせて楽しく体を動かしています。軽やかなリズムに合わせて手足を動かすと、自然と笑顔がこぼれます。

無理なく体を動かせるので、運動不足の解消や気分転換にもぴったりで、「楽しかった！」「体が軽くなった気がする」といった声も聞かれ、利用者さんに好評です。

体を動かす楽しさを感じながら交流も深まるひととき。これからも笑顔いっぱいで、元気にリズムダンスを楽しんでいきます。

ひと花　☎32-2120

私たちの町のボランティア24

今回は！

ボランティアグループ

「すずらんの会」を紹介します。

▲代表の堀口さん

神崎総合病院で活動されているすずらんの会は、病院で働いていたOBやその家族を中心に、平成25年に発足しました。

メンバーの皆さんは、平日の午前９時から11時まで活動されており、正面玄関付近での車いす患者の介助、各診察科への案内、駐車場の清掃、病棟及び外来の車いすの点検・消毒、問診票記入が難しい方へのサポートなど幅広く活躍されています。

「お手伝いが必要そうな方にはこちらからお声掛けをさせてもらっています。」とボランティア代表の堀口さん。

送迎待ちの患者さんと談笑されたり、病院職員や警備の方とも連携をしながら手助けが必要な方に寄り添われている姿が見られ、病院を訪れる方々が安心して受診するために、無くてはならない活動だと感じました。また、病院に初めて来られたら、どのようなことに困るのかを意識しながら活動されていることも印象的でした。

総合病院で分からないことがあれば、オレンジのエプロンが目印ですよ。活動してみたいと思われる方は、社協までご連絡ください。

本紙では、定期的に社協ボランティアセンターに登録しているグループを紹介しています。

神河町 みんなの写真展

日々の暮らしの中で見つけた、ちょっと特別な瞬間。住民の皆さんが切り取った“とっておき”の写真を集めた「みんなの写真展」。撮影者それぞれの想いがぎゅっと詰まった写真を紹介します。

『きれいになったね』

佐古千代美（中村）

ひと言メッセージ

「たくさんの地域の方々の参加で、運動場も園庭もきれいになりました。」

『監督に届け！みんなの勝利』

神河ＪＶＣ

ひと言メッセージ

「神河ＪＶＣです！４年生以下のちっちゃなチームですが、強くなって大好きな、亡き高峰監督に勝利を届けます!!! 新メンバー大歓迎です！」

『かわあそび』

中野えいた（東柏尾）

ひと言メッセージ

「夏やすみに幼稚園のおともだちと川の浅瀬で遊びました。浮き輪でくっついて泳いで楽しかったね。」

とっておきの写真、お寄せください！

ぜひ見てほしい！自慢したい！写真を募集します！趣味でしていることの写真や、風景の写真、家族の思い出の写真など、写真のジャンルは問いません。

ご応募いただいた写真は、広報紙に掲載させていただきます。思わず誰かに見せたくなる一枚、ぜひ送ってください。

詳しいことは、社協までお問合せください。

ちょっとイイコト

町内の小学、中学、高校生が夏休みに取組んだ「いいこと」や「誰かにしてもらって嬉しかったエピソード」を紹介します。

～ちょっと “いいこと” 運動の取り組みから～　神崎高等学校1年　高田 怜音 さん

Q あなたがおこなった“いいこと”を教えてください。

A 夏休み、鳥取県を訪れた時、砂丘で高齢者の方の足が埋まっていたので、自分の手などを使って助けようとしましたが、一人の力では到底無理だったので、周りの大人たちに助けを呼んで、無事足が抜けて本当に良かったです。その人から「ありがとう」や「助かったわ～」などの感謝の言葉を言われ、本当に嬉しかったです。

Q あなたが誰かにしてもらった“いいこと”で心に残っていることを教えてください。

A 夏祭りで帰る道がわからなく、しかも暗かったので視界も悪く困っていた時、ガードマンさんに声をかけられて、事情を説明して自転車の場所を伝えると、「なるほどねぇ。そこまで連れて行くわ」と言ってくれ、「助けてもらって本当に感謝しています」と言うと、「全然いいで～」と言って去って行きました。

Q “いいこと”をおこなったり、してもらったことを通しての感想を書いてください。

A いいことをすると心が「嬉しい」「やった～」などのプラスの感情が湧き出て、自分もすごく嬉しい。してもらった時は、自分が嬉しいことはもちろん、自分と相手の間にすごく笑顔が生じる。

あなたがしてもらった“ちょっといいこと”を募集しています！

あなたが誰かにしてもらい嬉しかったエピソードがあればぜひ社協までお知らせください。社協広報紙に掲載し、町民の方にも優しい気持ちを届けます。

右の二次元コードを読み取っていただき、スマートフォンからご応募できます。年齢は問いません。匿名での掲載も可能です。

地域とともに歩んだ５年間

― 第３次地域福祉推進計画　推進期間終了 ―

第３次地域福祉推進計画の推進期間（令和３年度～令和７年度）が終了し、最終評価を行いました。

コロナ禍にスタートした本計画でしたが、「心をつなぎ 笑顔あふれる 安心の地域づくり」を目標に掲げ、住民の皆さまをはじめ、ボランティア、関係団体、行政など多くの方々と力を合わせながら、目標達成に向け取り組んでまいりました。

その結果、評価対象31項目のうち約7割にあたる22項目で目標を達成することができました。特に、障がいのある方の活躍の場づくりや介護人材の育成、災害時や感染症発生時にも安心して福祉サービスを提供できる体制づくりなどで成果が見られました。

一方で、地域活動の担い手不足や参加者の固定化、少子高齢化の進行、住民ニーズの多様化などを背景に、十分な成果に至らなかった取り組みもあり、「何ができるか」だけでなく、「担う人がいるか」という視点も重要であることが改めて確認されました。

今回の評価で得られた成果と課題を次期地域福祉推進計画へ反映し、多様な主体がそれぞれの力を発揮しながら支え合える地域づくりをさらに進めてまいります。

※最終評価結果（総括・活動目標ごとの評価）は、二次元コードからご覧いただけます。

ありがとうございます 物品収集ボランティア・物品預託

2026.5.1～2026.8.30

（敬称略・順不同）

物品収集（古切手・ベルマークなど）

手をつなぐ育成会	
林　洋子	（比　延）
越知谷の皆さん	
戸田　加代子	（大　山）
ピジョンマニュファクチャリング兵庫(株)	
児島　千代子	（寺　前）
不死原興業	（福　本）
西畑　伊久子	（杉）
㈱マエジマ自動車	（柏　尾）
坂元　椋	（栗）
役場総務課	
匿名（8名）	

※寄付していただいた古切手は「誕生日ありがとう運動本部」（神戸市）へ届けた後、しおりやストラップなどになり、バザーなどで販売されます。売上金は知的ハンディキャップ問題の社会啓発資金となります。また、ベルマークは神河中学校にお届けします。

（敬称略・順不同）

物　品　寄　付

加門英樹（宮野）	介護用品
福本老人クラブ	雑巾
藤原浩司（福本）	生活雑貨
匿名（9名）	食品、介護用品、生活雑貨

※寄付頂いた物品は、必要な方におゆずりしたり、社協が行った福祉ミニバザーで販売したり、生活に困られている方の支援に充当しました。

心配ごと相談のご案内

10月は 暮らしの安心相談

●開設時間／13時30分～16時30分

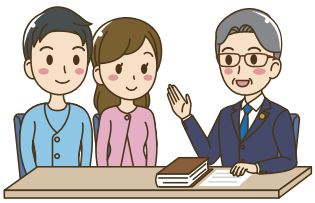
【相談内容】行政・人権

行政への意見や要望については行政相談委員、人権に関する相談については人権擁護委員が相談に応じます。相談時間は、1件につき概ね1時間です。

11月は 法律相談

●開設時間／13時30分～16時30分

土地や金銭問題などの各種トラブルについて、弁護士が法律に基づきご相談に応じます。相談時間は、1件あたり30分です。



■法律相談

開設日	会　場	相　談　員
11月25日(水)	神崎支庁舎	兵庫県弁護士会派遣弁護士

※法律相談は予約制です。

予約申込み先　神河町社協 電話 32-2303

■暮らしの安心相談

開設日	会　場	相　談　員
10月21日(水)	中央公民館2階視聴覚室	行政相談委員（髙内三千男、保西瞳） 人権擁護委員（藤山達仁）

※予約のない方でも相談に応じますが、相談日当日は15時までの受付とします。また予約者優先のためお待ちいただく場合があります。

予約申込み先　役場総務課 電話 34-0001

感謝のお知らせ

（7月11日～9月10日）（敬称略・受付順）

【善意銀行】ありがとうございます

「感謝の気持ちを伝えたい時やうれしいことがあった時、人生の節目などに、あなたの思いを善意銀行へ託しませんか。広く福祉事業に有効に使わせていただきます。

氏　名	地　区	預託いただいた方からの「ひとことメッセージ」
中　井　昌　享	猪　　篠	父、巖が皆さまに大変お世話になり、ありがとうございました。
福　永　和　誠	福　　本	母、しずが、皆さまに大変お世話になりました。
中　野　友　純	東　柏　尾	父、恒實が皆さまに大変お世話になりました。
井　口　慎　一	東　柏　尾	祖母、久枝が皆さまに大変お世話になり、ありがとうございました。
安　部　由　隆	神奈川県川崎市（大畑）	父、至が皆さまに大変お世話になりました。
藤　原		
正　城　成　和	寺　　前	父、正昭が皆さまに大変お世話になりました。
太　田　昌　伸	鍛　　治	母、敦子が皆さまに大変お世話になりました。
預託合計		230,000円

善意銀行の預託金は、子育て世代支援イベントの開催や子育てひろば、ボランティアの活動助成金、高齢者などへの福祉給食サービスの材料代などに使われています。

＊善意銀行への預託は、確定申告の際、所得税の寄付金控除を受けることができます。また、次年度の町民税についても控除対象となります。（いずれも下限額あり）

余っているお米をご寄付ください！

新米が採れるこの時期に、ご自宅で余っているお米があれば社協へご寄付ください。

いただいたお米は、生活にお困りの方の支援や社協事業に活用します。

新米か令和７年度産を随時受け付けています。ご寄付いただける方は社協までご連絡ください。

神河町社会福祉協議会　ホームページ＆インスタグラム

ホームページ　　インスタグラム

かみかわペンリレー

町内の皆さんを一つの輪でつなげます。　89人目

前号の坪田莉杏さん（粟賀町）からの紹介

ふくた　はな
福田 花奏さん（寺前）
（高校2年生）

質問：ご自身の性格を分析してみると･･･
答え：何事も全力、少し負けず嫌い…
質問：人にちょっと自慢できることを教えてください
答え：ちょっと習字が得意、指相撲が強い
質問：あなたが思う神河町のいいところを教えてください
答え：自然いっぱい！川がきれい！星空がきれい！
質問：将来の夢は何ですか？
答え：人の役に立てる、サポートできる仕事
質問：あなたが今、夢中になっていることはどんなこと？
答え：手芸（ハンドクラフト）
質問：これまでの人生の中で、一番思い出に残る出来事は？
答え：陸上（ハードル）U18日本記録を出せたこと
質問：これから神河町内で取り組んでいったら良いと思うことは？
答え：たくさんの人が来たくなる町づくり！
◎神河町のみなさまへのメッセージをどうぞ！
いつも温かいお言葉や応援をしてくださり、ありがとうございます。
◎坪田さんから福田さんにメッセージ
とってもやさしくて、走るのが速いはなちゃん。インターハイでもがんばってね！！

社会福祉法人 神河町社会福祉協議会　〒679-2414 兵庫県神崎郡神河町粟賀町630番地 神崎支庁舎
TEL 0790-32-2303　FAX 0790-32-2700　Eメール k-syakyo@kcni.ne.jp　ホームページ 社協神河 検索